厚真町立厚真中学校　地域連携だより

No.9　令和５年１２月２０日（水）発行

【厚真中学校教育目標】

豊かな心をもち、自ら学び、明るく、たくましく生きる人間をめざす

- 豊かな心をもち支え合う生徒　（心）
- 自ら学び正しく判断する生徒　（学）
- 希望に燃え明るく努力する生徒（望）
- 鍛え合いたくましく生きる生徒（鍛）

振り返り、そして新たな年へ

厚真町立厚真中学校長 北尾 稔

２０２３年も終わりに近づいてきていますが、皆さんにとっての２０２３年、令和５年はどんな年だったでしょうか。

授業時間や、修学旅行、宿泊学習、体育大会、学校祭などのたくさんの行事を通して、努力する（頑張る）ことや、友人と協力し目的達成に向けて挑戦することなど、多くのことを学んだことと思います。その中で、良かったところは大事にしてさらに磨きをかけ、失敗したところはどこが良くなかったのかをはっきりとさせて、次こそはと挑んでいってほしいと願っています。

他者を思いやれる素直な優しい気持ちを大切に、皆さん一人一人の更なる向上を期待しています。

保護者、地域の皆様、いろいろなところで厚真中学校生徒職員がお世話になりました。ありがとうございました。翌年も引き続きよろしくお願い申し上げます。

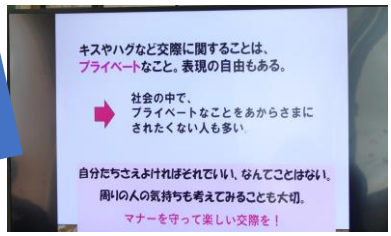
小

12 月には、厚真中央小学校の児童が来校して学習する機会が多くありました。

８日には、小６登校日が行われ、理科の学習に取り組みました。説明をしっかりと聞き、そのあとは楽しそうに実験に取り組む様子が見られました。始める前は、「中学校の勉強は難しい」と思っていた子も多かったようですが、実際に取り組んでみて、少しだけ安心した様子でした。

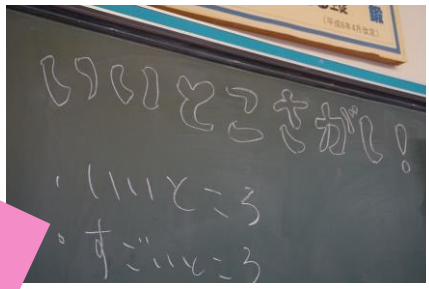
また、15 日には「小５・中３交流」、１８日には「小６・中１交流」が行われました。どちらも英語によるコミュニケーションの学習で、普段の学習の成果を発揮していました。

性



厚真町の保健師さんを講師に招き、各学年で性教育の学習が行われました。

心



スクールカウンセラーの松野先生の指導で「心のサポート」授業が行われました。１年生では友達の良いところを見つける活動を、２年生ではアンガーマネジメントについて、３年生ではストレスケアについて学習をしました。

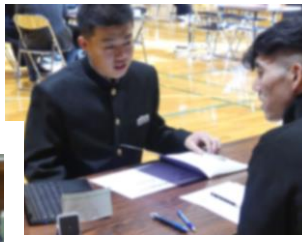
１・２年生を対象に防災学習が行われました。北海道胆振東部地震からは５年が経過しましたが、日頃から危機意識を持って行動することが大切です。今回の学習では、２年生が中心となった縦割り班での話し合いを通して、「校内の安全マップ」と「災害時の持ち出し品リスト」の作成に取り組みました。

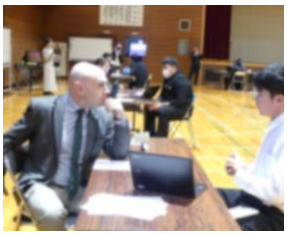
防

職

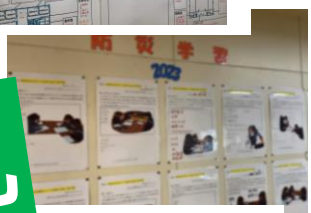
授業公開日に合わせて、１年生は先日行った職業体験報告会を行いました。それぞれの職場で行った体験の内容や、そこで学び取ったこと、感じたことなどをパワーポイントを使って上手に発表することができていました。たくさんのご来校ありがとうございました。

防災学習で作成したものは校内に掲示しています。ご来校の際にご覧ください。





２・３年生を対象に厚真町の魅力を英語で伝えるAPRの活動が24日に行われました。たくさんのALT を相手に日頃の成果を発揮していました。



礼

体育では全学年柔道に取り組みました。使用した柔道着の洗濯へのご協力ありがとうございました。

A

1月 予定

気が付けば2023年も残すところ10日ほどとなり、明日から長い冬休みに入ります。

振り返ってみると、例年にない暑さの中で２学期がスタートし、その後も感染症の流行で学校祭が延期したり、クマ騒動で登下校が制限されたりする等イレギュラーなことも多い学期でした。そんな中でも、学校祭、APR、総合的な学習での発表会、部活動……と、それぞれの成長が見られた学期となりました。

年明けからはいよいよ３年生の受験がスタートします。清々しい春を迎えるためには、この冬休みの過ごし方が大切になってきそうです。

１日（月）　元旦
２日（火）～4日（木）　学校閉庁日
８日（月）　成人の日

16日（火）　**３学期始業式**　職員室入室禁止（～22日）
17日（水）　３年生学年末テスト　標準学力調査（1・2年）
18日（木）　成績処理日（部活なし）
19日（金）　英語検定

24日（水）　蕾日課　職員会議
27日（土）　数学検定

31日（水）　蕾日課

厚真中の様子はホームページからもご覧頂けます